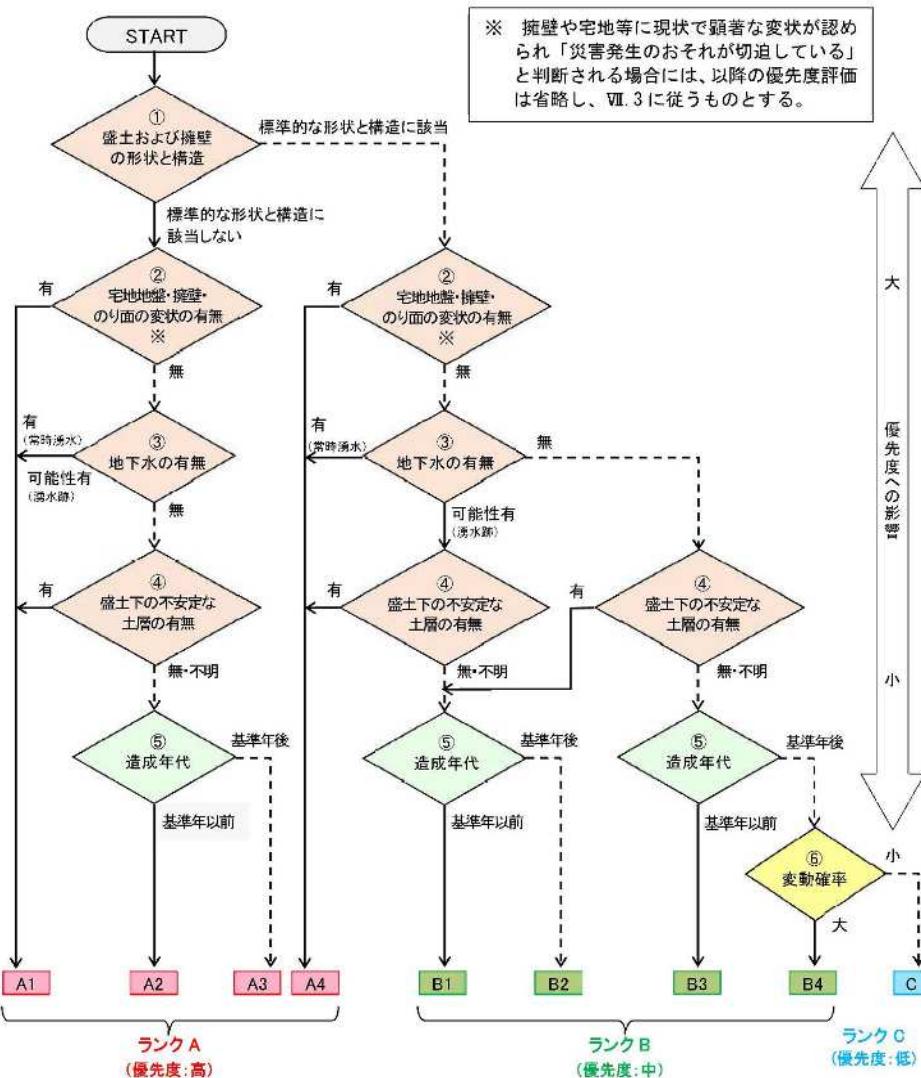


7.3 優先度評価法の検討

優先度の評価のしかた・考え方について、当自治体の盛土造成地に適した評価手法を検討し、選定する。

図3.4は、「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説（平成27年5月）」に示されている優先度の評価フローである。



図V.3.1 優先度の評価フロー

表V.3.1 被害規模のランクの評価(例)

保全対象の住宅数	保全対象の公共施設等の数		
	○戸以上	2つ以上該当	1つ該当
	10～○戸	a	b
1～9戸	e	c	d
被災規模の大きさ	大 ← → 小		
被災規模のランク	a	b	c
滑動崩落が生じた際の被災規模	非常に大きい	大きい	中程度
	やや小さい	小さい	

※住宅数の区分や保全対象数の基準は、各地方公共団体で判断してよい。

図3.4 優先度の評価フローおよび被災規模のランクの評価例

「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説」(H27.5) p1-82より